

# 令和 8 年度 丹波県民局主要施策（案）

令和 8 年 2 月 5 日  
兵庫県丹波県民局

## 令和8年度主要施策のポイント . . . . . 1

### ◆「森」の保全と活用－守り、活かす－

- ①丹波の里山づくり促進事業（アクティブ・フォレスト・プロジェクト） . . . . . 2
- 〔拡〕②丹波の環境パートナーシップづくり . . . . . 3
- ③桜つつみ回廊の美観保全 . . . . . 3

### ◆集落、まちの創生－居心地の良い「場」の創出－

- ①活力ある農村集落づくりの推進 . . . . . 4  
（「丹波地域の農地整備ビジョン」の策定、  
地域でため池を守るプロジェクト）
- ②まちの拠点創造プロジェクト . . . . . 4
- ③移住・定住促進支援事業 . . . . . 5
- ④JR加古川線維持・利用促進事業 . . . . . 5
- ⑤学生等による地域貢献活動の推進 . . . . . 5

### ◆新しい産業、事業が生まれ続ける価値創発の風土づくり

- ①兵庫丹波ブランド農産物の生産振興強化 . . . . . 6
- ②兵庫丹波ブランド農産物の魅力発信 . . . . . 6
- 〔新〕③丹波ブランド農産物新商品開発応援事業 . . . . . 6
- ④地域特産物の安定生産技術確立 . . . . . 6
- 〔拡〕⑤丹波の地酒魅力向上事業 . . . . . 7
- ⑥食文化ツーリズム・プロジェクト . . . . . 7
- 〔拡〕⑦丹波広域観光推進事業 . . . . . 7

- 〔新〕⑧四季の丹波魅力発信事業 . . . . . 8
- ⑨恐竜化石フィールドミュージアムの推進 . . . . . 8  
（〔新〕ご当地VTuberコラボ魅力発信事業）
- ⑩丹波すぐれもの大賞 -TAMBA INNOVATION AWARD- . . . . . 8
- ⑪人材確保・産業立地推進事業 . . . . . 9
- ⑫“シリ丹バレー”構想の推進 . . . . . 9

### ◆柔軟な働き方が可能な社会の形成

- ①“シリ丹バレー”構想の推進（再掲） . . . . . 10  
（民間副業人材の活用、ユース起業アカデミーの開催）

### ◆創造的人材の育成・活用と地域文化力の向上

- ①TAMBAのもりびと10万人計画 . . . . . 10
- ②たんばユース躍動プロジェクト . . . . . 11
- ③シューベルティアーデたんばの支援 . . . . . 11
- ④集落文化発掘・体験事業 . . . . . 11

### ◆人と人とのつながり拡大と新たなコミュニティの出現

- ①丹波2050地域ビジョン推進事業 . . . . . 12
- ②たんばユースチームの活動推進 . . . . . 12
- ③“シリ丹バレー”構想の推進（再掲） . . . . . 12  
（スマート・コミュニティ・プロジェクト、  
丹波型事業共創コミュニティ形成事業）

## ◆ 丹波2050地域ビジョンの推進－シンボル・プロジェクトの着実な推進－

★は新たな取組

- 「丹波の森構想」の継承と進化に向け、「丹波2050地域ビジョン」のシンボル・プロジェクトの着実な推進を図るとともに、地域の次代を担う若者らの意見を取り入れながら取組を推進する
- 地域ビジョン推進組織「プラットフォームTAMBA」によるプロジェクト間の連携の促進  
＜丹波2050地域ビジョン推進事業、たんばユースチームの活動推進、TAMBAのもりびと10万人計画、シリ丹バレー構想等＞

## ◆ 地域の観光資源を活かした誘客促進

- 管内の四季折々の魅力あふれる観光資源や万博レガシーを引き継ぐひょうごフィールドパビリオンを活かしたツアー・イベントの実施や、SNS等を活用した情報発信を行い、丹波地域への誘客促進に持続的に取り組む  
＜丹波の地酒魅力向上事業、丹波広域観光推進事業、★四季の丹波魅力発信事業、恐竜化石フィールドミュージアムの推進（★ご当地VTuberコラボ魅力発信事業）、JR加古川線維持・利用促進事業等＞

## ◆ 事業創造による関係人口拡大、移住環流促進、集落活性化

- シリ丹バレー構想での事業創造を通じて、関係人口（副業人材等）拡大や移住環流を促進するとともに、集落の活性化に取り組む  
＜移住・定住促進支援事業、シリ丹バレー構想（スマート・コミュニティ・プロジェクト、丹波型事業共創コミュニティ形成事業）、集落文化発掘・体験事業＞

## ◆ 若者とともに進める地域づくりの推進

- 未来を担う若者へのふるさと教育や起業教育を進め、若者の活動の場づくりや若者のアイデアを地域づくりに活かす取組を推進するとともに、地元企業の魅力発信による若者人材の確保に取り組む  
＜まちの拠点創造プロジェクト、学生等による地域貢献活動の推進、人材確保・産業立地推進事業、シリ丹バレー構想（ユース起業アカデミー）、たんばユース躍動プロジェクト、たんばユースチームの活動推進＞

## ◆ 丹波地域農産物の更なるブランド化

- スマート農業技術の導入や丹波地域に適した農地整備を進めるとともに、丹波ブランド農産物の生産強化・魅力発信や有機農業の取組を支援する  
＜「丹波地域の農地整備ビジョン」の策定、丹波ブランド農産物の生産振興強化・魅力発信、地域特産物の安定生産技術確立、★丹波ブランド農産物新商品開発応援事業等＞

## ◆ 「森」の保全と活用－守り、活かす－（4,004千円）

### ① 丹波の里山づくり促進事業 (アクティブ・フォレスト・プロジェクト)

「丹波の森宣言」の趣旨を引き継ぎ、「美しい里山」を次の世代へ繋いでいくため、丹波地域の生物多様性の保全やSDGs、ネイチャーポジティブの取組を推進する。

- ・ 丹波の森公苑等での里山育成調査研究
- ・ 里山活動団体へのアドバイザー派遣による整備計画の策定や技術指導などの支援
- ・ 里山ワンストップ窓口としてのWEBサイト「森機応変」の運営



里山育成調査研究（植生調査）



WEBサイト「森機応変」

## ② 丹波の環境パートナーシップづくり〔拡充〕

平成25年に県、市、住民団体等が連携して環境保全を推進するために「丹波地域環境パートナーシップ会議」を設置し、貴重な動植物の保全・再生意識の高揚、環境学習を実践することで、SDGsに幅広く取り組んでいる。



シンポジウムでのパネルディスカッションの様子

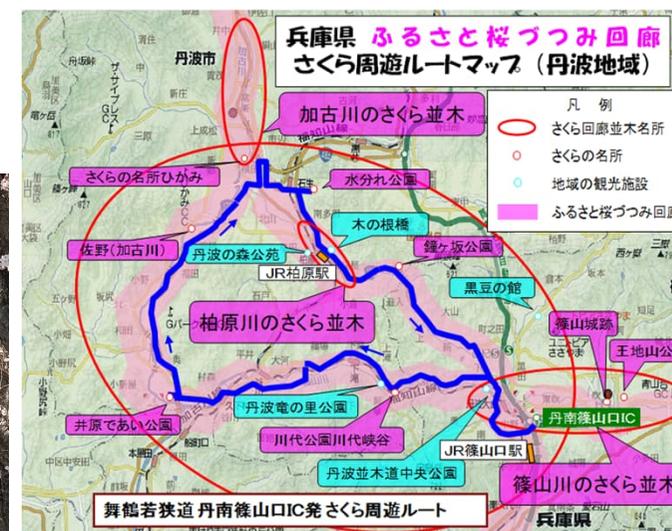
- ・丹波地域の自然（里山、河川、生物等）を活かした環境出前講座の実施
- ・生物多様性保全の重要性等について学び、丹波地域でのネイチャーポジティブを実現するためのシンポジウムを開催し、SDGs達成を目指す。
- ・特定外来生物対策のためのボランティア監視員制度を運営

## ③ 桜つつみ回廊の美観保全

桜の保全活動を行う住民団体への補助を行い、桜つつみ回廊の保全、長寿命化を図る。



桜つつみ回廊（篠山川）



桜つつみ回廊周遊ルート

## ◆ 集落、まちの創生－居心地の良い「場」の創出－（14,085千円）

### ① 活力ある農村集落づくりの推進

（「丹波地域の農地整備ビジョン」の策定、地域でため池を守るプロジェクト）



ため池かいぼりの様子  
（丹波市氷上町石生 千代田池）

- ・次代の農業経営にマッチした農業基盤整備に向けて、農業用施設にかかる維持管理の現況調査や丹波地域に適した農地整備の試行
- ・ため池のかいぼり実施
- ・農業用ダムやため池の魅力発信



ため池の魅力発信（県立丹波の森公苑）



思い思いの時間を楽しむ高校生

### ② まちの拠点創造プロジェクト

- ・まちの居場所づくり～放課後みちくさプロジェクト～  
→ 柏原高校の生徒などに、放課後等の空き時間に過ごせる居場所として、柏原スタジオを開放



関西学院大建築学部フィールドワーク  
（地元建築士との意見交換）

## ③ 移住・定住促進支援事業

移住後の暮らしを体験できるツアーを実施する企業・団体等に、ツアー実施に要する経費を一部補助することにより、移住後の生活を明確にイメージすることで移住前後のギャップを減らすことになり、更なる丹波地域への移住・定住の促進を図る。



空き家見学の様子

## ④ JR加古川線維持・利用促進事業

- ・ JR加古川線（西脇市駅～谷川駅間）利用促進協議会で、JR加古川線の駅からのウォーキングイベントやデジタルスタンプラリー、SNSを活用した魅力発信に取り組む
- ・ 久下村駅等でのJR加古川線リレーマルシェ(夜市)の開催



加古川線利用者で賑わう久下村駅前

## ⑤ 学生等による地域貢献活動の推進

丹波地域で大学生等の団体が、地域の団体と連携して実施する地域貢献活動を支援し、学生等の活力や知恵、経験等を活かした地域活性化の取組を推進する。



高校生との竹林整備の竹材を活用したベンチ製作  
(関西大学)

## ◆ 新しい産業、事業が生まれ続ける価値創発の風土づくり (53,607千円)

### ① 兵庫丹波ブランド農産物の生産振興強化

生産者の技術力強化に向けた研修会等の開催支援や、有機農産物の販路確保・拡大の取組等を支援することにより、丹波ブランド農産物の生産振興を図る。



栗園の獣害柵の設置

### ② 兵庫丹波ブランド農産物の魅力発信

黒大豆・小豆・栗・山の芋に代表される兵庫丹波地域の農産物のブランド力をより強固なものとし、四季を通じた丹波地域の賑わいを創出するため、各種フェアの開催を支援する。



兵庫丹波ブランド農産物のフェア

### ③ 丹波ブランド農産物新商品開発応援事業〔新規〕

丹波ブランド農産物を活用した新商品開発を行う事業者には試作や販売促進の経費を支援するとともに、商品開発セミナーの開催や消費者モニタリング等より、将来的に核となる開発事業者を育成する。



丹波黒大豆シロップとムース状きな粉ソースによる新触感のかき氷（開発例）

### ④ 地域特産物の安定生産技術確立

スマート農業技術の活用による省力化や気候変動に対応した栽培技術の構築に向けた実証を行い、地域内への技術導入を推進する。



水稻におけるドローン直播

## ⑤ 丹波の地酒魅力向上事業〔拡充〕

管内酒造と連携し、地場産業である清酒業の振興を図る。

- ・丹波三宝ダム貯蔵酒事業
- ・丹波焼と地酒の合同販売イベントの実施
- ・県外食品系展示会への出展



丹波三宝ダム貯蔵酒

## ⑥ 食文化ツーリズム・プロジェクト

丹波の食、食文化や食を育む風土などを体感できる食文化ツーリズムを推進する。

- ・大学との連携による食文化体験コンテンツの開発
- ・「食文化ツーリズムプロジェクトチーム」の運営



地元食材を味わう農家民宿での滞在

## ⑦ 丹波広域観光推進事業〔拡充〕

- ・都市部でのPRイベントへの出展
- ・WEBサイト「ぶらり丹波路」、SNS等による情報発信
- ・「まるごと大丹波ドライブパス事業」と連携した誘客促進  
→ NEXCO西日本が実施するドライブパス事業（ETC車がエリア内の高速道路利用時に定額で乗り放題）と連携し、大丹波地域（2府県、6市1町）への誘客促進キャンペーンを実施
- ・着地型周遊観光バスツアー事業  
→ 管内のひょうごフィールドパビリオンや観光資源等を周遊する着地型周遊観光バスツアーを実施



ぶらり丹波路

## ⑧ 四季の丹波魅力発信事業〔新規〕

丹波地域のフィールドパビリオンのプロモーションを核として、四季折々の観光資源や風景、文化を映像とSNSを通じて発信し、多様な層へのアプローチ強化、地域活性化の促進を図る。

- ・ 四季の丹波 映像制作事業
- ・ インフルエンサーによる丹波地域魅力発信事業



デカンショ祭り

## ⑨ 恐竜化石フィールドミュージアムの推進

- ・ **ご当地VTuberコラボ魅力発信事業〔新規〕**  
→ 行事に合わせてVTuber「あいさきちい。」とのコラボイベントを実施し誘客促進を図る。
- ・ 出前化石発掘体験(アウトリーチ事業)
- ・ 恐竜グッズの開発
- ・ 恐竜サポーターの拡大
- ・ 情報発信・プロモーション



「あいさきちい。」  
1億1000万年前の丹波地域の地層から蘇ったヒト型恐竜で恐竜の力をもつアイドル

## ⑩ 丹波すぐれもの大賞 -TAMBA INNOVATION AWARD-

地元企業、団体等による優れた製商品や取組を顕彰し、発信することで地域産業の活性化を図る。



出前化石発掘体験会

## ⑪ 人材確保・産業立地推進事業

若者の地域定着やUJIターンの促進等に向けた取組を推進する。

- ・若者と地元企業とのマッチング応援事業
- ・地元紙を活用した丹波地域企業の魅力発信 等

## ⑫ “シリ丹バレー”構想の推進

内外の産学官民のネットワーク形成を進め、地域発イノベーションの創出・創発を促進するエコシステムの構築を図る。

- ・DX推進等のセミナー開催、ウェブサイトによる情報発信
- ・たんば女性起業家ネットワーク事業の実施  
→ 「女性が起業しやすい丹波」の実現を目指し、丹波地域における女性起業家のネットワークをさらに拡充し、女性起業志望者間の交流・連携を推進する。
- ・コワーキング・スペースのハブ機能の促進
- ・ウッドバレープロジェクトの推進  
→ 丹波産木材の生産拡大、流通・加工の促進等を目的に木材関連産業創造ネットワークの拡充を図る。
- ・事業創造チャレンジ補助の実施  
→ 令和7年度たんばLPSチャレンジ事業の応募者の中から優秀なものについて、地域内外の企業や人材と連携して事業創造を目指す取組を支援する。



高校生対象企業紹介フェア  
(R7.5月開催)



丹波の森視察交流ツアー  
(ウッドバレープロジェクト)

## ◆ 柔軟な働き方が可能な社会の形成 (0千円(再掲))

### ① “シリ丹バレー”構想の推進 (再掲)

- ・ 民間副業人材の活用  
→ 民間企業のノウハウや企画力を活用し事業を推進するため、副業的人材として地元金融機関から派遣を受ける。
- ・ ユース起業アカデミーの開催  
→ 若者を対象に起業家精神を醸成させる「ビギナーコース」、より深く起業のノウハウを学ぶ「アドバンスコース」を開設し、丹波地域でイノベーションを起こす人材の発掘・育成を推進する。



ユース起業アカデミー

## ◆ 創造的人材の育成・活用と地域文化力の向上 (6,416千円)

### ① TAMBAのもりびと10万人計画

地域住民の認知度が低下している「丹波の森宣言」や「丹波の森づくり」の理念浸透を図るため、特に若い世代を対象とした積極的な広報を行うとともに、丹波2050地域ビジョンに基づく次代を担うもりびとを育成する。



「丹波の森創造プラン」

## ② たんばユース躍動プロジェクト

県立丹波の森公苑をフィールドとして、森の再生を図るために必要な「動物」と「植物」の生態について学ぶとともに、県立ささやまの森公園においても、鳥類の生息を支える森の仕組み等を学ぶ。



フィールド調査

## ③ シューベルティアードたんばの支援

音楽を通じた地域交流・国際交流により、人と自然と文化が調和した森の都「丹波」を創造する「丹波の森構想」を推進するため、音楽祭開催への補助を実施します。



ふるさと音楽ひろば

## ④ 集落文化発掘・体験事業

後世に集落文化を継承・発展させていくため、特集ホームページを作成して祭礼のプロモーション動画等を掲載し、地域内外へ情報発信することで、若手の意識醸成、祭礼への参加者や見学者等の関係人口の増加、祭礼の担い手確保を図る。



丹波竹田祭り

## ◆ 人と人とのつながり拡大と新たなコミュニティの出現 (6,037千円)

### ① 丹波2050地域ビジョン推進事業

地域ビジョンに掲げる将来像の実現に向け、シンボル・プロジェクトごとに設置された12のプロジェクトチームが主体的に事業の推進を図る。

地域ビジョンの推進組織である「プラットフォームTAMBA」では、全体のフォローアップのほか、プロジェクト間やたんばユースチームとの連携促進などに取り組む。

### ② たんばユースチームの活動推進

「丹波2050地域ビジョン」で描いた地域の将来像の実現に向け、高校生、大学生、新社会人等の丹波地域に関わりのある若者が、丹波地域の未来を考え、イベントの企画や実施、丹波の魅力発信など地域づくり活動に取り組む。



たんばユースチームの活動  
(虫のすみかづくり)

### ③ “シリ丹バレー”構想の推進 (再掲)

- ・スマート・コミュニティ・プロジェクト

→ 暮らしやすい持続可能な地域社会の実現に向け、デジタル技術導入の在り方について検討する。

- ・丹波型事業共創コミュニティ形成事業

→ 地元の起業家・事業者（事業共創パートナー）を中心に、地域内外の力を結集し事業を展開するためのコミュニティを形成し、地域主導で主体的に新しいビジネスが生まれることを目指す。



事業共創パートナーズ  
キックオフイベント



**Hyogo  
Prefecture**